

一般質問通告書

【第77回定例会】

多可町議会議長 清水俊博 様

多可町議会議員 安田昇司



受 領 日	番号
平成 29 年 5 月 29 日	3
午前・午後 8 時 30 分	

質問の項目及び要旨	答弁を求める者
1. 職員研修の強化が必要でないか(特に財政・法制執務)	町長
<p>5月9日の臨時議会では3月27日に可決した29年度当初予算を11億円も減額すると言う、常識では考えられない大型補正予算が提案され可決しました。予算に対しての考え方が緩慢であると、はっきり危惧を持つものです。役場の書類や予算は常に絶対のものとして、大きな信用信頼のなかで住民の皆さんは見ておられます。まさかが許されるものではありません。しかし、受け取ります予算書等の書類に残念ながらあまりにも多くの間違いがあると思えます。</p> <p>このことは、事務の複雑化専門化による多忙や職員減が影響して、職員資質にも関連しているのでないかと考えます。抜本的な職員研修の必要性を感じますが、職員研修はどのように実施されていますか。市町村アカデミー等への長期期間の研修を実施(復活)すべきと考えますが、町長の職員研修に対する考え方を求めます。</p> <p>*職員研修の現況(出席人数・日数)はどのようなのですか。</p>	
2. 過疎地域の指定は受けられないのか	町長
<p>今年度から新たに神河町、宍粟市が過疎地域指定を受けられたと聞きました。過疎地域の指定は、過疎とか限界集落とかの淋しい響きを持つ言葉文言ですが、財政面からは受けられるなら受けて「過疎地域指定」を逆手にしての事業展開も考えられます。</p> <p>過疎地域の指定を受けることが、どのように無理なのですか。</p> <p>*旧3町地域、小学校区、等に細分しての指定申請はできないのですか。</p> <p>*過疎が無理なら、せめて辺地指定を新たに受けられる集落はないのですか。</p>	